



彰化 H5 亞型鳥インフルエンザ再燃 二林で2万羽の鶏を撲殺

聯合新聞生活 news.udn.com 2016-01-13 02:59 聯合報 記者簡慧珍、陳靖宜 / 連線報導

彰化県で鳥インフルエンザが再燃し、二林鎮にある食用養鶏場では7日間で2万羽の鶏が病死した。農業委員会家畜衛生試験所は、場内で新・旧の鳥インフルエンザウィルスを検出したため、昨日、残っていた2万羽以上の白肉鶏を殺処分し、周辺の養殖場の防疫制御を行った。

この他、台北市文山区の人が今月1日に屋上で鳩が死んでいると通報し、台北市政府動物保護処が死体を回収して検査をしたところ、昨日、新型のH5 亞型高病原性鳥インフルエンザに感染していることが確認された。但し、研究の結果、これは単発事案であるが、モニタリングを引き続き継続し、野鳥のサンプル採取、測定頻度を上げて防疫に勤めるとしている。

彰化県では、今年に入ってすでに二か所の養殖場で高病原性鳥インフルエンザウィルスの侵入を受けている。第一は、七面鳥の養殖場で、848羽の七面鳥が全て殺処分になった；昨日は白肉鶏飼育場で、業者は、あっという間に販売できる鶏の半数が病死し、残りの半分は殺処分されてしまい、年の瀬の惨状に気分は憂鬱だ。

彰化県動物防疫所の董孟治所長は、白肉鶏の養鶏場が6日に「食肉用鶏が異常死している、毎日平均3千羽が死亡している」と通報してきた。動物防疫スタッフがサンプルを採取し検査したところ、昨日死亡した白肉鶏の体内に旧タイプの鳥インフルエンザウィルスが確認され、同時に新型のH5 亞型高病原性鳥インフルエンザウィルスが見つかったが新型ウィルスの致死率は高いと語った。

この白肉鶏養殖場は封鎖式の飼育をしており、野鳥が飛んで中に入ることはなく、昨年は鳥インフルエンザのアウトブレイクはなかった。研究の結果、人や車の入退所に際して消毒が不十分なためにウィルスの侵入を許したのではないかと判断された。二林鎮の家禽飼育場は密度が高く、動物防疫所は本日から、養鶏場の周囲1キロ以内の養殖場の制御をし、ヒトや車の消毒を強化し、且つ、同業者や親戚友人の「串門子(べらべらとお喋りして回ること)」を避け、ウィルスの伝播を防止するように要求した。

<http://udn.com/news/story/7266/1438505-%E5%BD%B0%E5%8C%96%E5%86%8D%E7%88%86%E7%A6%BD%E6%B5%81%E6%84%9F-%E4%BA%8C%E6%9E%97%E6%92%B2%E6%AE%BA%E5%85%A9%E8%90%AC%E9%9B%9E>

..... 以下は中国語原文

彰化再爆 H5 亞型禽流感 二林撲殺兩萬雞

聯合新聞生活 news.udn.com 2016-01-13 02:59 聯合報 記者簡慧珍、陳靖宜 / 連線報導

彰化縣再爆禽流感疫情，二林鎮一處肉雞場七天來約有兩萬隻肉雞病死，農委會家畜衛生試驗所驗出場內新、舊禽流感病毒，昨天緊急撲殺剩餘的兩萬多隻白肉雞，並管制周邊養禽場防疫。

另外，北市文山區民本月一日通報屋頂有野鴿死亡，北市府動保處收回鴿屍送驗，昨天確認感染新型 H5 亞型高病原性禽流感，但研判為單一個案，將持續監控，加強野鳥採樣檢測頻度防疫。

彰化縣今年已有兩處養禽場遭高病原禽流感病毒入侵，第一場是火雞場，八百四十八隻火雞全數撲殺；昨天是白肉雞場，業者眼看可出售的雞半數病死，另一半要被撲殺，年關不好過，心情沉重。

彰化縣動物防疫所長董孟治表示，白肉雞場六日通報肉雞異常死亡，平均每天暴斃約三千隻。動物防疫人員採樣送驗，昨天確認死亡白肉雞體內有舊型禽流感病毒，以及新型 H5 亞型高病原性禽流感病毒，新型病毒致死率高。

這家白肉雞場採封閉式飼養，野鳥飛不進去，去年沒爆發禽流感，研判人車進出時，沒充分消毒帶進病毒。二林鎮家禽飼養場密度高，動防所今天起管制雞場方圓一公里以內的養禽場，要求加強人車消毒，並避免同業、親朋「串門子」，傳播病毒。